

平成23年度 第20回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成23年10月26日(水) 16:20～

場所：理学部 E210 講義室

講師：参納 弓彦 先生（広島大学大学院理学研究科・研究員）

演題：ロウソク振動子の数理モデル

要旨：一本の洋ロウソクに火をともしると、その炎は一定形状を保ちながら燃え続けます。ところが、複数本束ねたロウソクに火をともしると、炎は黒煙を上げながら激しく上下に揺れ続けるようになります。このような振動は自励振動などと呼ばれ、ときに同期などの興味深い現象を見せてくれます。我々は、こういった振動現象や同期現象が生じる機構に実験的・数理的な視点から示唆を与えてきました。講演では、ロウソク火炎の同期現象など振動に関する研究のお話をします。

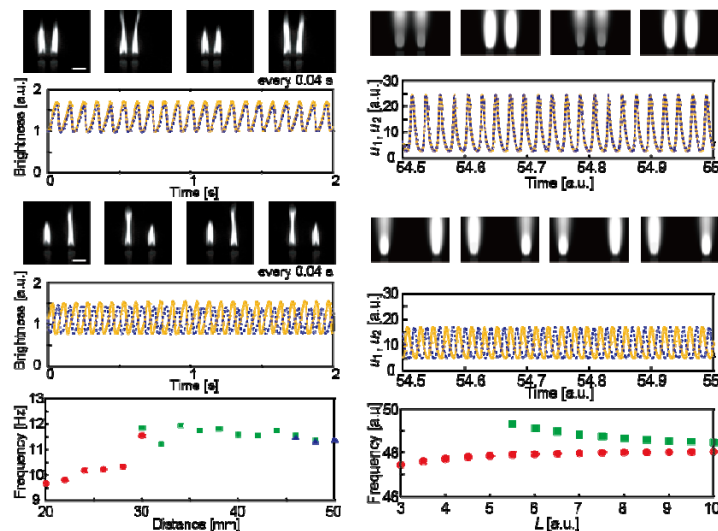


図. 距離に依存したロウソク火炎の同期(左・実験データ. 右・数値計算データ)

連絡先：藤原好恒（理学研究科 数理分子生命理学専攻 内線：7410）